

岩手県における薬剤師の状況及び 薬剤師確保に係る県の取り組み

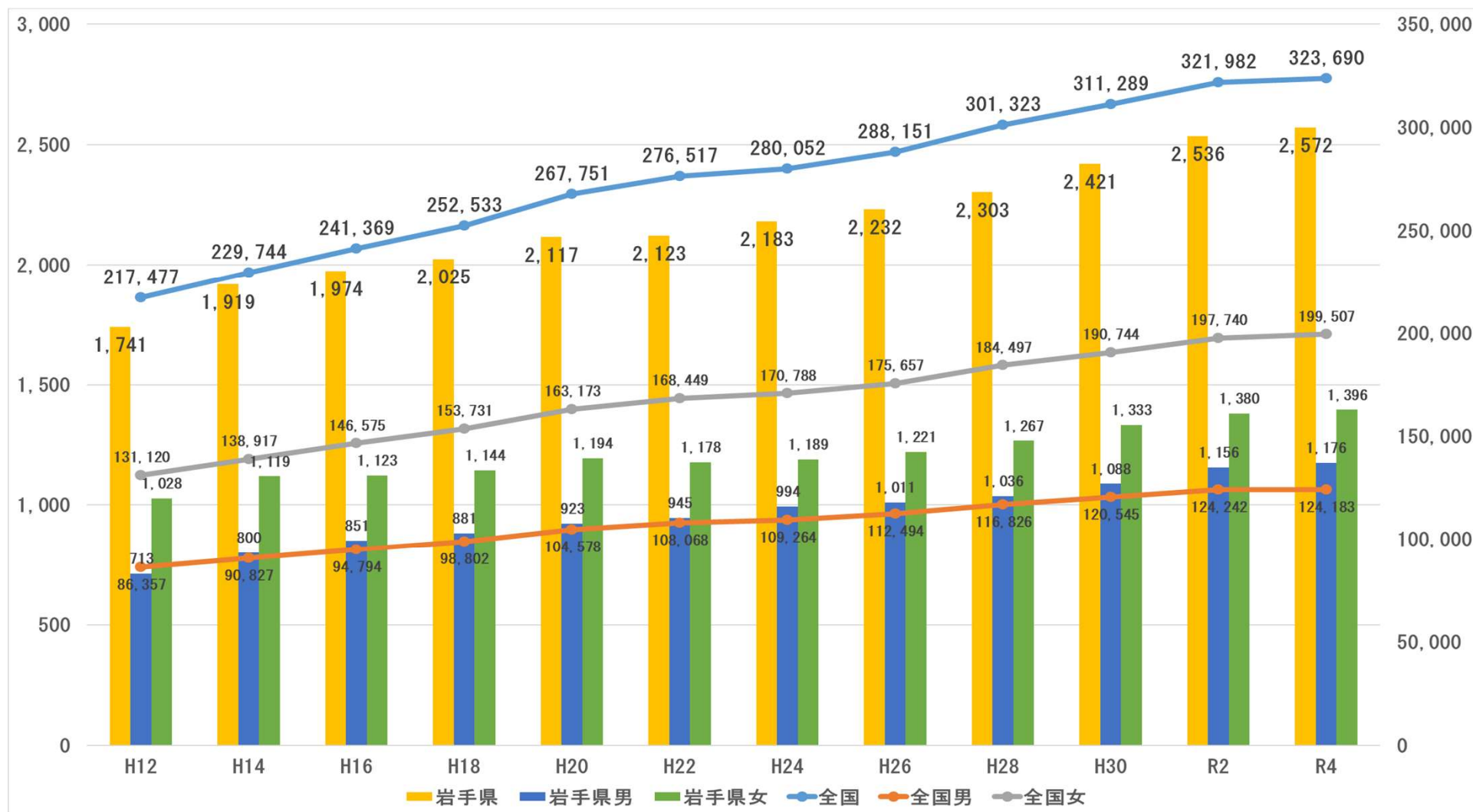
出典

（厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」及び「医師・歯科医師・薬剤師統計」）

（一般社団法人薬学教育協議会 調査）

薬剤師数の推移(全国・岩手県)

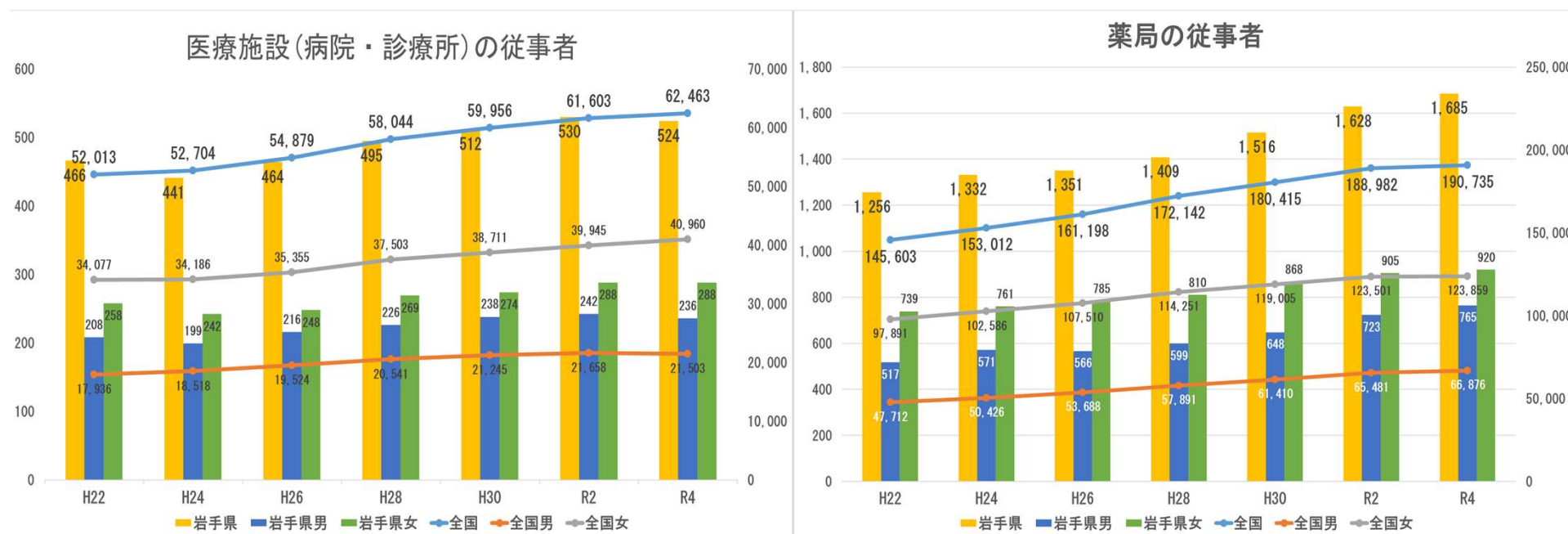
- ・ 全国と同様、岩手県の薬剤師は増加傾向を示している。
- ・ 全国と同様、岩手県は女性の薬剤師数が男性の薬剤師数より多い。



(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」及び「医師・歯科医師・薬剤師統計」)

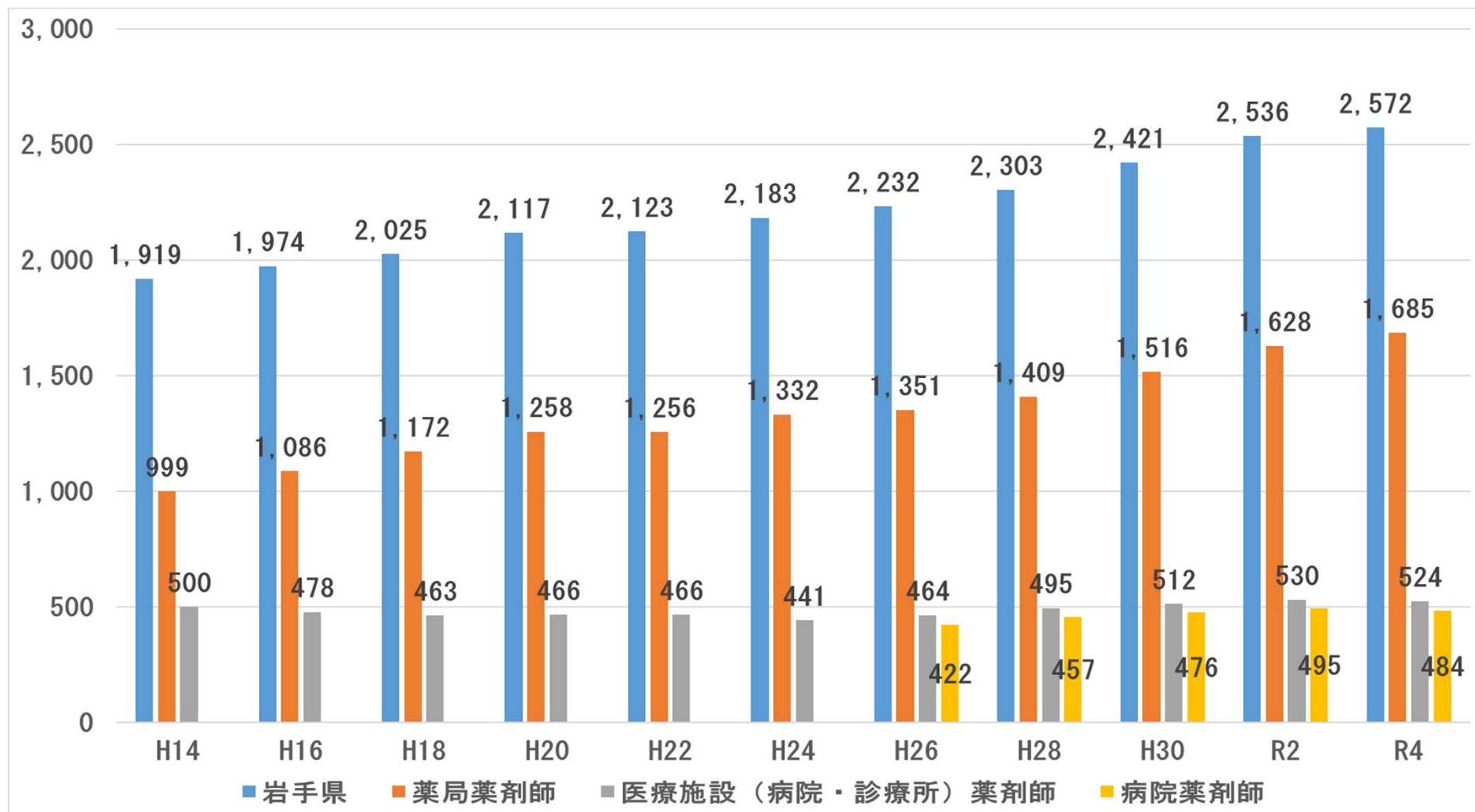
薬剤師数の推移(業種別)(全国・岩手県)

- ・岩手県内で就業している薬剤師で医療施設（病院・診療所）の従事者は増加傾向だったが、R4は減少した。
- ・岩手県内で就業している薬剤師で薬局の従事者は増加傾向である。
- ・全国同様、薬局の従事者は医療施設の従事者の3倍強となっている。



岩手県の薬剤師数の推移(薬局・医療施設)

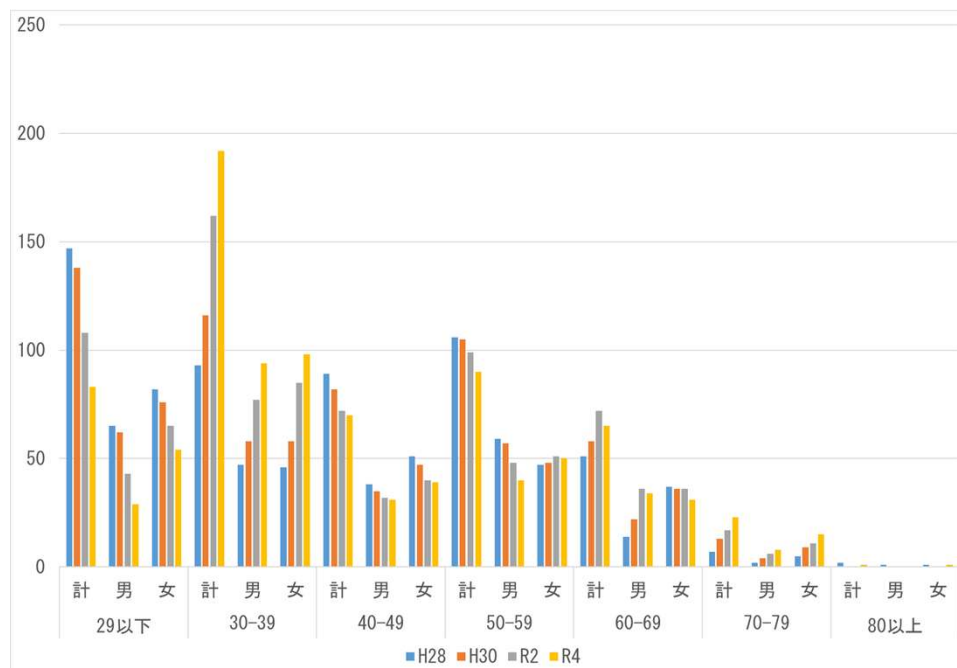
- ・ 薬局の従事者は、H14からR4までの20年間で約1.7倍の人数となっている。
- ・ 医療施設の従事者は、H14からR4までの20年間でほぼ横ばいとなっている。
- ・ 岩手県の薬剤師はH14からR4までに653名増加しているが、その多くは薬局薬剤師の増加に繋がっていると考えられる。



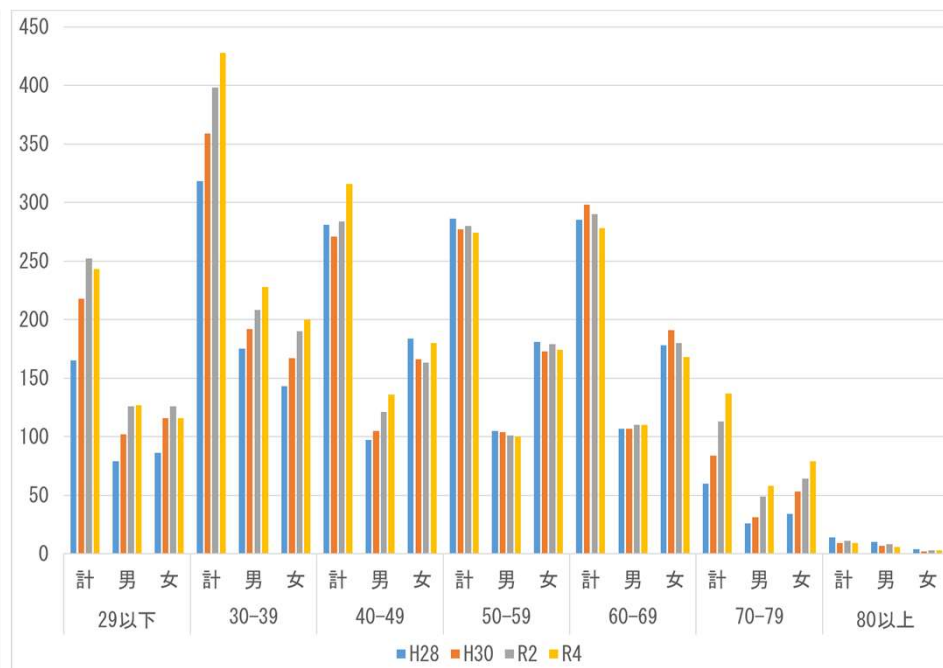
岩手県の薬剤師数の推移(薬局・医療施設) 年齢別・性別

- ・ 29歳以下では、H28をピークに医療施設の従事者が減少している。
- ・ 40歳代及び50歳代においても医療施設の従事者が減少傾向である。
- ・ 20歳代から40歳代の薬局の従事者（男性）が増加傾向である。

医療施設（病院・診療所）



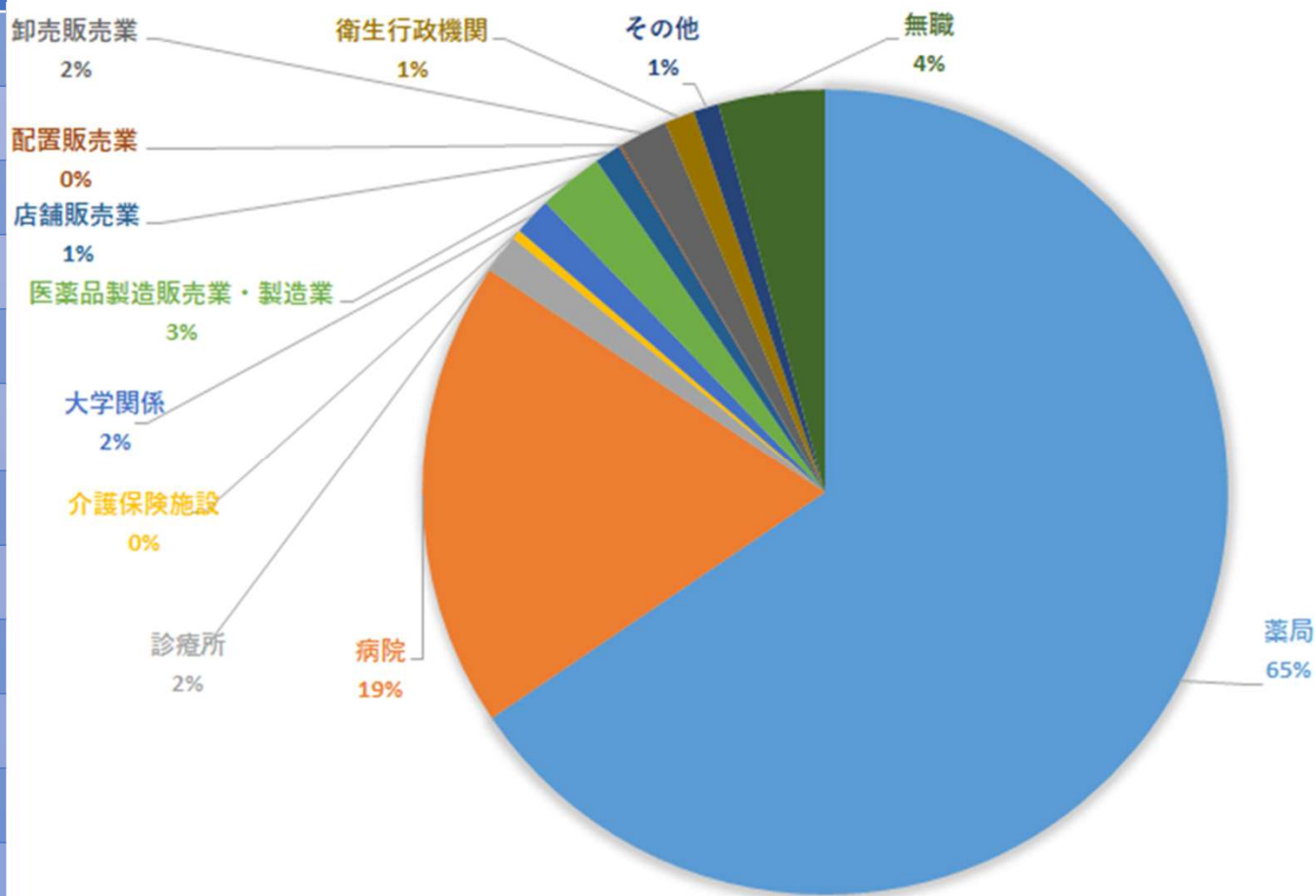
薬局



(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」及び「医師・歯科医師・薬剤師統計」)

令和4年医師・歯科医師・薬剤師統計 従事地岩手県・業務別

業務	人数
薬局	1,685
病院	484
診療所	40
介護保険施設	10
大学関係	39
医薬品製造販売業・製造業	67
店舗販売業	27
配置販売業	2
卸売販売業	51
衛生行政機関	31
その他	26
無職	110
合計	2,572

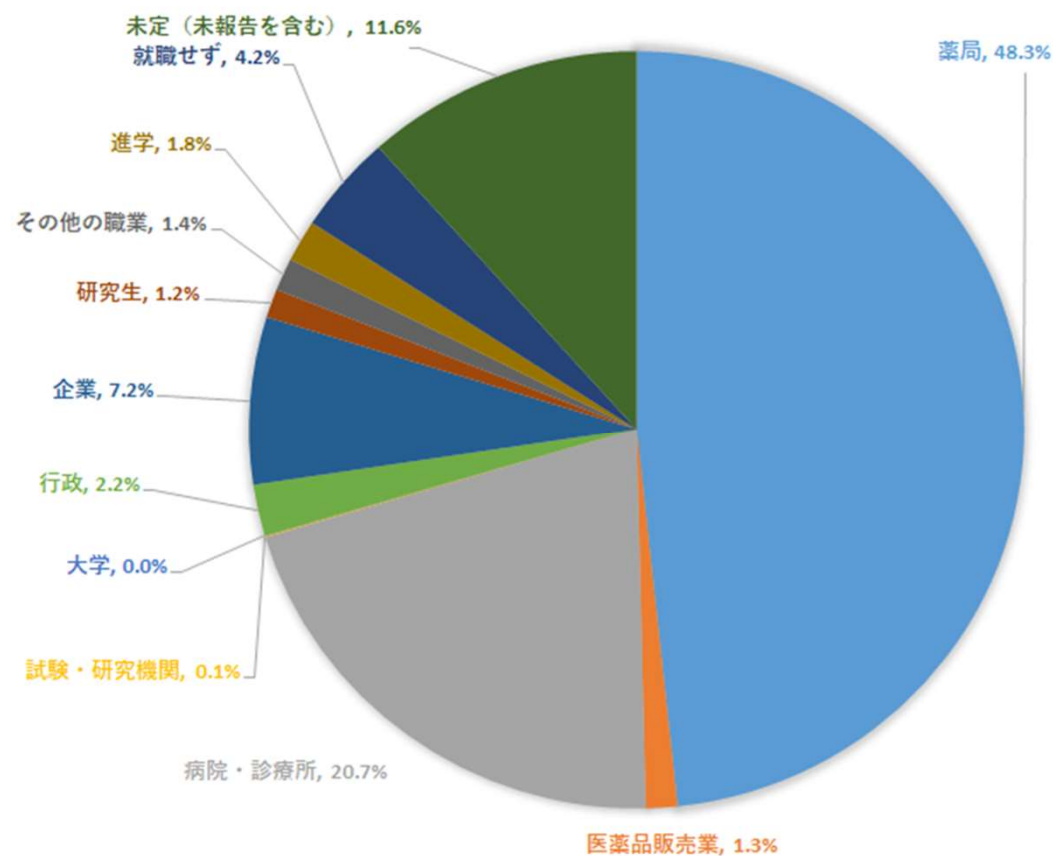


(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」)

令和 6 年 3 月 薬学部 6 年制学課卒業生就職状況 全国

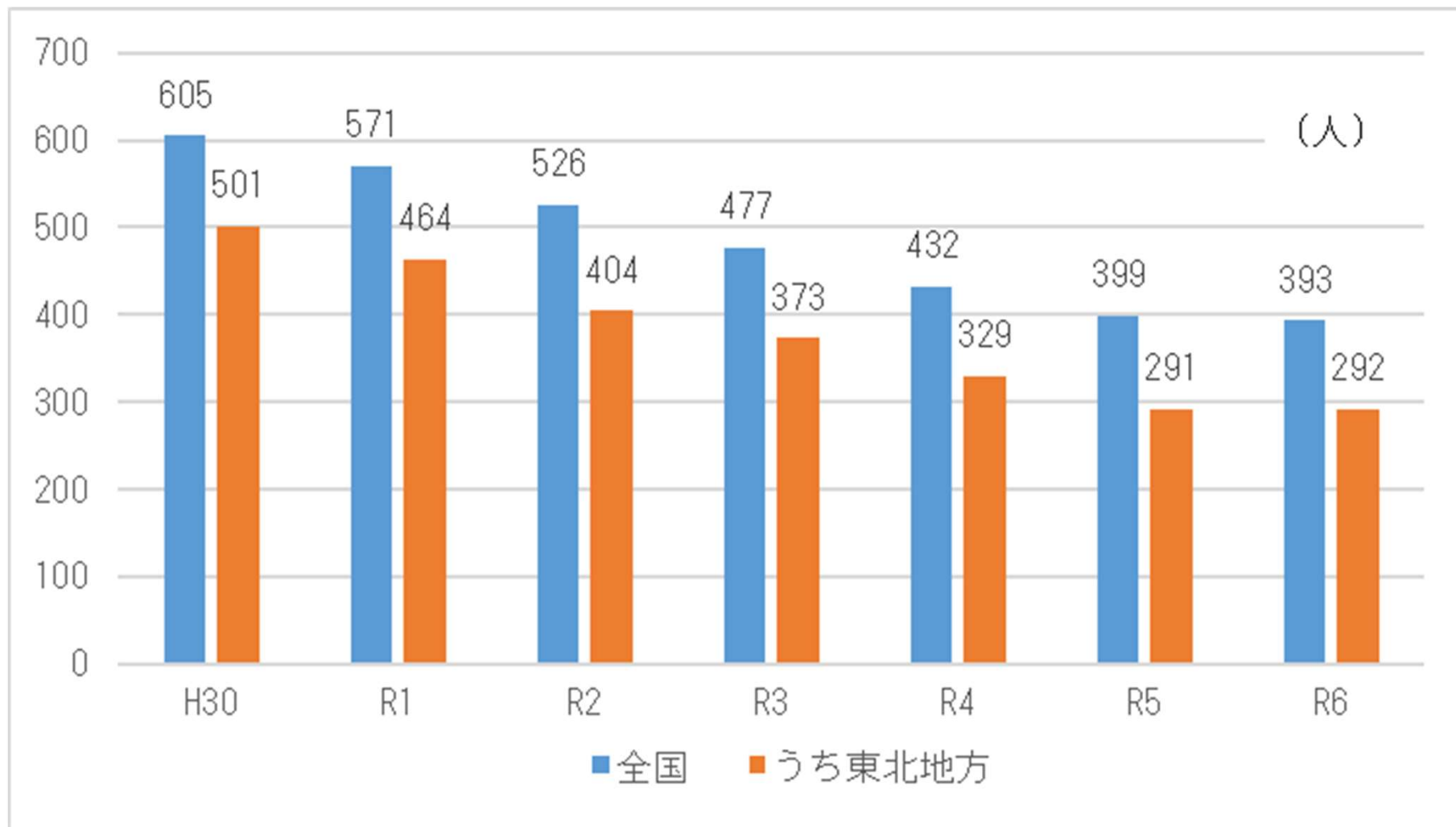
- 令和 5 年度薬学部卒業生の就職動向調査結果によると、約 5 割が保険薬局に、約 2 割が病院・診療所に就職している。

分類	男	女	計
薬局	1,665	2,837	4,502
医薬品販売業	65	64	129
病院・診療所	576	1,427	2,003
試験・研究機関	5	10	15
大学	2	2	4
行政	58	106	164
企業	329	501	830
研究生	31	58	89
その他の職業	48	73	121
進学	104	85	189
就職せず	157	200	357
未定・未報告	396	639	1,035
計	3,436	6,002	9,438



岩手県出身者薬学部在籍者数

- ・岩手県内出身者の6年生薬学部の在籍人数は、H30からR6までに約6割に減少している。
- ・岩手県内出身者の約65%は東北地方の薬学部に進学している。



薬剤師確保に係る県の取り組み

令和 5 年度

- ・岩手県保健医療計画（2024-2029）に、薬剤師確保計画を新たに策定。（資料 4 のとおり。）

令和 6 年度

- ・岩手県薬剤師確保対策検討会を設置し、現状把握及び薬剤師確保対策を議論。
- ・県内の病院及び薬局並びに薬剤師及び薬学生に対するアンケート調査を実施。（報告書は資料 5 のとおり。）
- ・岩手県で病院薬剤師として働く動機付け及び県内高校生の進学先の選択や将来の職業選択に資するよう、ポスターによる情報発信を実施。

令和 7 年度

- ・引き続き、岩手県薬剤師確保対策検討会を開催。
- ・県内外の薬学部生や転職を希望する薬剤師等を対象に、特に病院薬剤師として岩手県で働く魅力を伝えることを目的に、就職説明会を実施予定。

